

# 小樽商大緑丘新聞

発行所 小樽商科大学 緑丘新聞会  
小樽市緑町5丁目5番地  
電話(代表) 1101  
内線 229 (新聞会)

めがね水産堂  
小樽・花園銀座街  
札幌・拓本本店前

## 6・30 長沼現地闘争斗わる

### 全道から五百名の学友結集 町民から「ガンバレ」の声



六月三十日午後、長沼に於ける長沼基地建設反対闘争の現地闘争は、全道から結集した五百名の学友の参加により、激しく展開された。町民からは「ガンバレ」の叫びが、現場に響き渡った。午後三時、長沼基地建設反対闘争の現地闘争は、全道から結集した五百名の学友の参加により、激しく展開された。町民からは「ガンバレ」の叫びが、現場に響き渡った。

## 東京反戦青年委議長 樋口圭之介氏商大で講演

### 三井君(全国反帝学評議長)も同行

七月一日、小樽商科大学で東京反戦青年委員長の樋口圭之介氏が講演を行った。同行した三井君(全国反帝学評議長)も講演を行った。七月一日、小樽商科大学で東京反戦青年委員長の樋口圭之介氏が講演を行った。同行した三井君(全国反帝学評議長)も講演を行った。

## 千歳長沼 ミサイル基地化の意味するもの その根底からの把握を!

### 押し寄せる 社会再編の波

社会再編の波が押し寄せている。千歳長沼のミサイル基地化は、その象徴的な事例である。この基地化は、日本の社会構造を根本から変革しようとする意図を露骨に示している。我々は、この根底からの把握を怠らなければならない。

## 日米の成長と 第三の道

日米の成長と第三の道。戦後の日本経済は驚異的な成長を遂げた。しかし、その成長の背景には、米国の援助と日本の労働力の犠牲があった。我々は、この成長の背景を正しく理解し、第三の道を模索しなければならない。

## 長沼基地建設 日程の再考

長沼基地建設の日程を再考する。現在の建設スケジュールは、環境破壊と住民生活への影響を無視している。我々は、建設の遅延と見直しを求め、持続可能な開発を実現させるべきである。

## 就職40%内定す 例年の3倍の早さ

就職40%内定す。例年の3倍の早さ。企業側は、新卒採用の内定率を大幅に引き上げた。これは、経済の好転と企業側の採用意欲の高まりを示している。しかし、学生の就職難は依然として深刻である。

### 私の学位論文

Nuclear Matter Calculation with Soft-Core Potentials in Momentum Space I (Progress of Theoretical Physics 30(1963) 38 pp)

## ブロックゼミ福島大会に向けて

### 小樽商科大学ゼミナール協議会

ブロックゼミ福島大会に向けて、小樽商科大学ゼミナール協議会が活動を開始した。各ゼミは、大会に向けて準備を進めている。

### 基地共闘会議結成さる

全国的斗争機関の設立が、基地共闘会議によって実現された。これは、基地反対運動の全国的な連携を促進する重要なステップである。

## 緑丘祭

### ダンパ満員シンポジウム少数のこの現実 自らの大学理念の構築と 自己の進むべき道を 新聞会総括

緑丘祭のシンポジウムは、学生たちの大学理念と進むべき道について議論の場となった。新聞会が総括した内容は、学生たちの熱意と批判精神を反映している。

## 原子核における 二体相関の役割

### 原田 稔

原子核における二体相関の役割について、原田稔氏が解説した。二体相関は、核子の相互作用を理解する上で重要な役割を果たしている。

## 7・6へ平連 反戦デモ

7月6日に平連の反戦デモが行われた。参加者は、平和と民主主義を叫び、基地反対の声を上げた。

## 焦点

本日の焦点は、長沼基地建設反対運動の最新動向と、学生たちの就職活動の状況にある。

記念撮影は陣内写真場  
花園町公園通り  
TEL(2)9231

コンパは三川屋へ!  
小樽花園銀座街  
電話(2)2555・630

書籍・雑誌丸文書店  
花園銀座街  
TEL(2)8863

文屋書店  
花園町第二大通り  
TEL 66649

お買物はいつも3デパートで.....  
大國屋 ニユニユ 今井  
TEL 代表 1161 TEL 代表 4181 TEL 代表 1151

コンパ御宴会に花屋花園支店  
T (2) 5519

あなたの書店マルサン書店  
産業会館名店街  
TEL (2) 2278

書籍と雑誌の専門店 札幌なにお書房チェーン店  
BOOKS 左文字  
TEL

新刊書籍・文具 みどり書房  
緑町大通り TEL 7217

# 専門家の宿命と

## その克服

義 信 山 大

——社会認識の学としての社会学のすすめ——

「専門家の宿命」とは、専門家の職業生活に内在する矛盾を指す。それは、専門性という権威と、社会の要求との間に生じる乖離である。克服の道は、社会認識の学としての社会学のすすめにある。

社会学は、社会の構造と機能を理解するための学問である。専門家は、自分の専門領域に没頭するが、社会学は、その専門領域を社会の文脈の中で捉えようとする。これにより、専門家は自分の役割を社会の中で再認識し、その宿命を克服することができる。

### 専門家の役割

専門家は、社会の発展と進歩に不可欠な存在である。彼らは、高度な専門知識と技術を駆使し、社会のさまざまな課題を解決する。しかし、その専門性ゆえに、社会とのコミュニケーションが難しく、孤立しがちになる。この孤立を打破し、社会と密着した役割を果たすことが、専門家の宿命を克服する鍵である。

### 職業としての学問

学問は、職業としての側面を持つ。それは、社会からの期待と責任を伴ったものである。専門家は、自分の学問的研究を通じて、社会に貢献し、その発展に寄与する。この意識を持って学問に取り組むことが、専門家の宿命を克服する上で重要な役割を果たす。

### 愛社会計画実践

愛社会計画実践とは、社会の課題を解決するための具体的な取り組みである。専門家は、自分の専門知識を駆使し、社会の発展と進歩に貢献する。この実践を通じて、専門家は社会と密着し、その宿命を克服することができる。

### 寄稿歓迎!

当会では、毎月寄稿欄に多くのスペースを設け、読者の声や意見を募集しています。内容は、政治、経済、社会、文化など、幅広い分野にわたります。また、寄稿料も特別に優待しております。お申し込みは、事務局まで。

## 70年へ向けての反戦運動は?

—樋口氏、三井氏を開いて—

前掲と大衆との両極の対立矛盾を止断していくもの方策有党の編成

「70年へ向けての反戦運動は?」という問いは、戦時体制下の日本に投げかけられた重要な問いである。樋口氏と三井氏を開いて、反戦運動の方向性を考える必要がある。

反戦運動は、単に戦争を止めるだけでなく、社会の根本的な変革を目指すものである。この変革には、社会の両極の対立矛盾を止断し、新たな社会秩序を築く必要がある。

### 講演会を聞いて思う

## 真の階級斗争とは

寄稿 栖坂 宏

講演会を聞いて思う。真の階級斗争とは、単なる階級間の対立ではなく、社会の根本的な変革を目指すものである。この変革には、社会の両極の対立矛盾を止断し、新たな社会秩序を築く必要がある。

## 抑圧され分断された人民の悲哀

「他国の死」井上光晴著

書評 彌隈 潤

「他国の死」井上光晴著。この書は、抑圧され分断された人民の悲哀を描き、社会の根本的な変革を訴えている。読者は、この悲哀を共有し、社会の発展と進歩のために行動を起こさなければならない。

「70年へ向けての反戦運動は?」という問いは、戦時体制下の日本に投げかけられた重要な問いである。樋口氏と三井氏を開いて、反戦運動の方向性を考える必要がある。

定期購読予約受付中、募る新入会員。この活動を通じて、社会の発展と進歩のために貢献しよう。

風雪百年輝く未来  
駅前まで夢とロマンのショッピング

五番館  
(木曜・定休) 電話 25-0151

「70年へ向けての反戦運動は?」という問いは、戦時体制下の日本に投げかけられた重要な問いである。樋口氏と三井氏を開いて、反戦運動の方向性を考える必要がある。